患者氏名

様

(胃内視鏡的粘膜切除術

病名(

日時		ESD前	ESD	治療後1日目	治療後2日目	治療後3~10日目まで	退院後の治療計画
	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	这所後97日常日 画
業成目標 で		不安なく治療を受けること ができる	合併症の出現がなく、 血圧が安定する 痛みがコントロールできる	痛み,吐気、下血がない —		退院後の生活に対する → 不安がない	退院後、指定された日に受診をして ください。お薬があれば続けて内服 してください。
処置(」	見在服用中の薬を確認します。 血液をさらさらにする薬は 医師の許可があるまで中止)	点滴を開始します 指示された薬(血圧の薬等) があれば、朝6時内服 術衣に着替えます	点滴を行います	点滴があります			
検査	台寮に必要な検査を行います		治療後必要があれば レントゲン	採血 胃カメラの検査があります		7日目に胃カメラ	
安静度制	制限はありません	車椅子またはストレッチャー	ベッド上安静です 寝返りはできます	医師の指示にて ――トイレ・洗面可			・退院後の療養上の留意点 ・退院後は消化に良い食事を心がけ、刺激の強い物、アルコールや脂ものなどは控えて下さい。 ・しばらくはお粥や軟らかい食べ物を摂取してください。 ・胃痛、腹痛、他に痛みがあったり、はき気、嘔吐、黒色便、下痢、気分不良などがあれば、次回受診を待たずに病院に連絡をされるか受診をしてください。
食事制		絶飲食 水分は()時まで摂取可能です	絶飲食。治療より帰室後 1時間より水分少量可		流動食		
清潔 八	人浴できます	入浴できます		体を拭きます (入浴はできません)	医師の指示にて 入浴できます		
排泄ト		治療の前までに排尿・排便を 済ませておいてください	尿器を使用します	トイレまで歩行可能です			
教育 指導 光	看護師からの事前説明がありまけ け 台寮の同意書にサインをして 看護師に渡してください	治療の前には身につけている 貴金属をはずしてください (指輪、時計、入れ歯)	痛みや吐き気・気分不良 などがあったらすぐに ナースコールを押して ください				
股薬指導	持参されたお薬の作	用、副作用について薬剤師ス	・ が説明を行います 新しく	・ 【薬が出た場合は、内服方法	よや作用・副作用につ	いて説明します	
栄養指導							
	复部症状・不安の有無の 見察を行います		バイタルサインの測定を 行い、痛みや吐き気、便 の色などの観察をします		食事量を観察します		

 主治医:
 印
 令和
 年
 月
 日

 師 長:
 本人または家族の承諾サイン:

担当看護師: 【在宅復帰支援担当者】津田 香月 【担当MSW】 4階北(香月) 5階北(緒方) 3階南(栗津) 4階南(増永) 5階南(中村)

【担当管理栄養士】 4階北(吉村) 5階北(松本) 3階南(吉村) 4階南(高宮) 5階南(高宮)

*注:入院期間は現時点で予測されるものです。病名などは現時点で考えられるもので、今後検査などを進めていくに従って変わりうるものです。

熊本セントラル病院 書式番号:1008-2020